

能登半島地震を踏まえた志賀原子力発電所の耐震安全性確認 に関する国の検討結果の受領について

平成19年8月27日
北陸電力株式会社

当社は、本日（平成19年8月27日）、原子力安全・保安院より、能登半島地震に対して志賀原子力発電所は健全性を有するなど耐震安全性を確保していることを確認した旨の通知をいただきましたので、お知らせいたします。

これにより、能登半島地震を踏まえた志賀原子力発電所の耐震安全性に関する一連の確認作業は終了したことになります。

これは、当社が平成19年3月25日に発生した能登半島地震を踏まえた志賀原子力発電所の耐震安全性確認について、

- 平成19年4月19日及び6月1日に原子力安全・保安院に報告したこと
- 8月20日には、これら2回の報告書を、4月23日から行われた国の総合資源エネルギー調査会 原子力安全・保安部会 耐震・構造設計小委員会のワーキンググループ審議内容も踏まえて修正・再構成し、報告したこと（各報告日にお知らせ済）

に対するものです。

なお、現在、進めている「新耐震指針に照らした耐震安全性評価」にあたっては、今回の原子力安全・保安院の報告書を踏まえ、耐震・構造設計小委員会及びワーキンググループでの専門家の意見を十分反映するとともに、各種研究機関において実施されている能登半島地震に関する調査研究結果との整合性も確認し、評価に万全を期してまいります。

さらには、先般発生した新潟県中越沖地震から得られる知見についても必要に応じて適切に反映してまいります。

以 上